



# SOLIBRI MODELVIEWER

# Solibri Model Viewerのダウンロード、登録方法

2017年3月よりSolibri Model Viewerをご利用いただく場合には、Solibri社のホームページより、登録が必要になりました。

- 登録でSMVのライセンスがメールにて送られてきます。複数のコンピューターにインストールするには、必要なライセンス数の回数、登録をする必要があります。
- 同じメールアドレスで複数の登録が可能

**はじめにこちらをお読みください。**

- GRAPHISOFT ヘルプセンター：ダウンロード、登録方法

<http://helpcenter.graphisoft.co.jp/guides/solibri/solibri-model-viewer-register>

- Solibri Model Viewer ダウンロード

<https://www.solibri.com/solibri-model-viewer#download>

# 1. ワークフロー

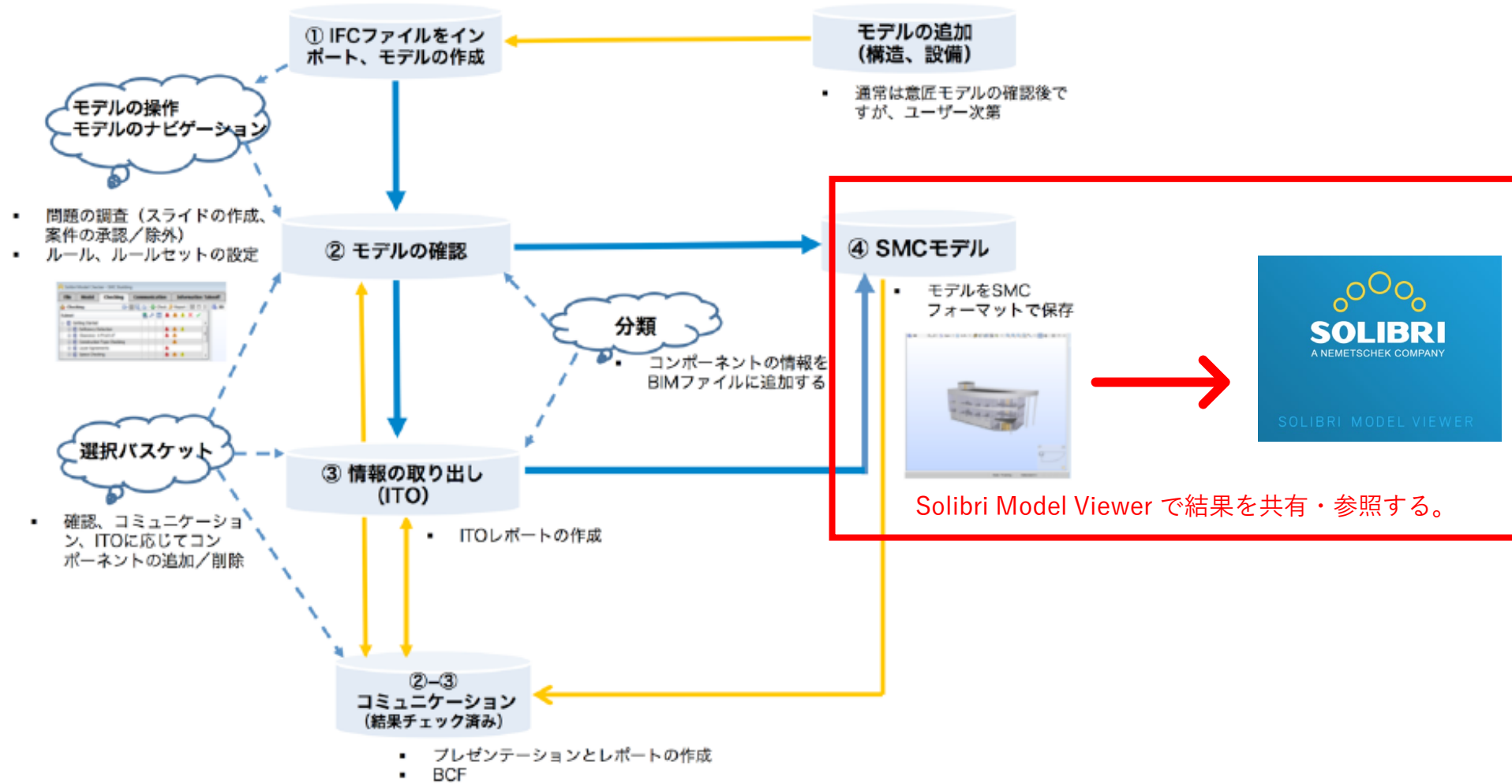
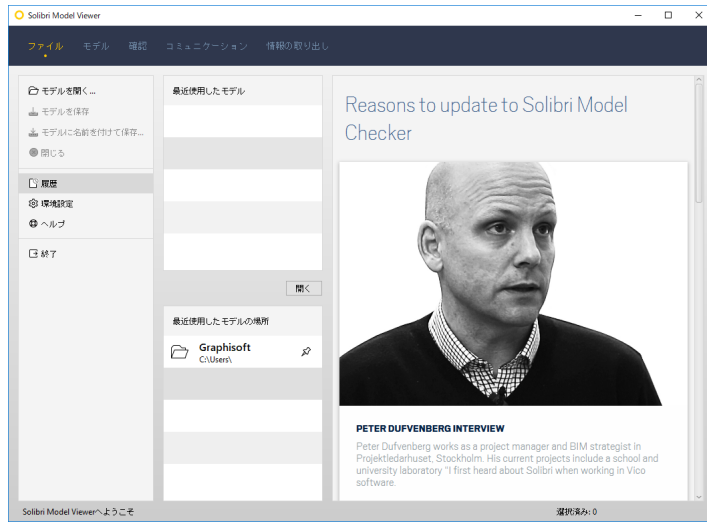


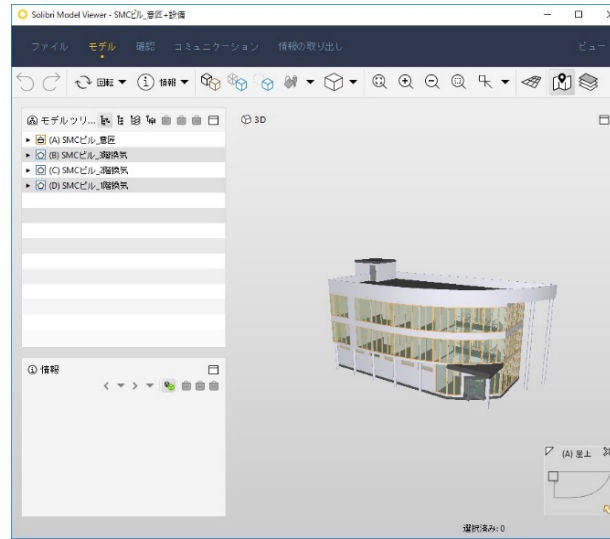
図 1. SMC の QA/QC のプロセスの概要

## 2.レイアウト

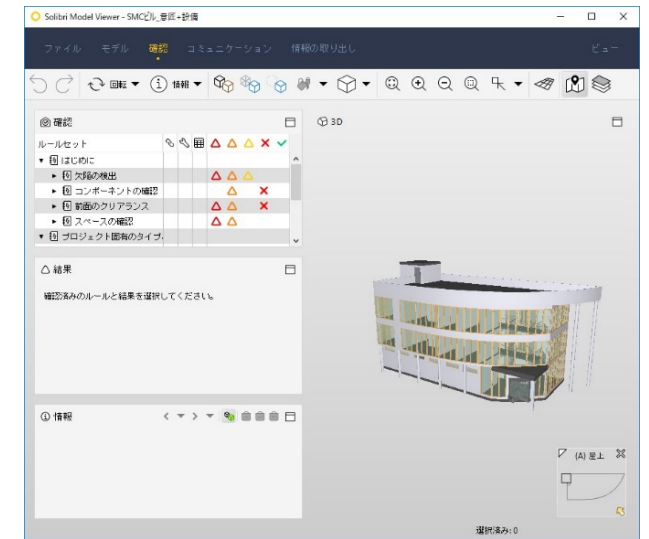
Solibri Model Viewer には5つのレイアウト画面があります。



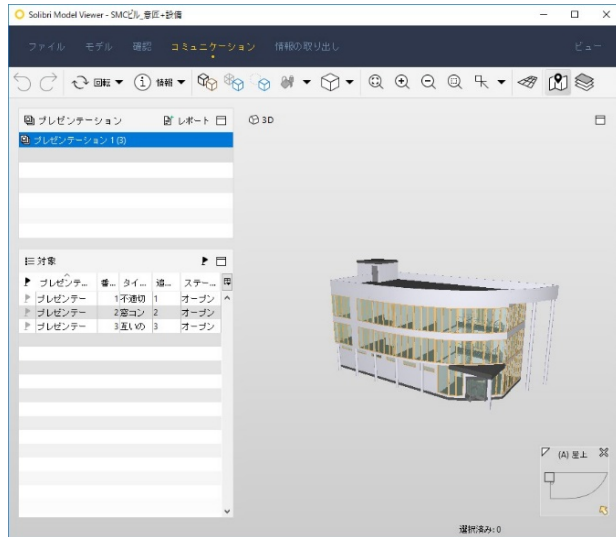
【ファイル】



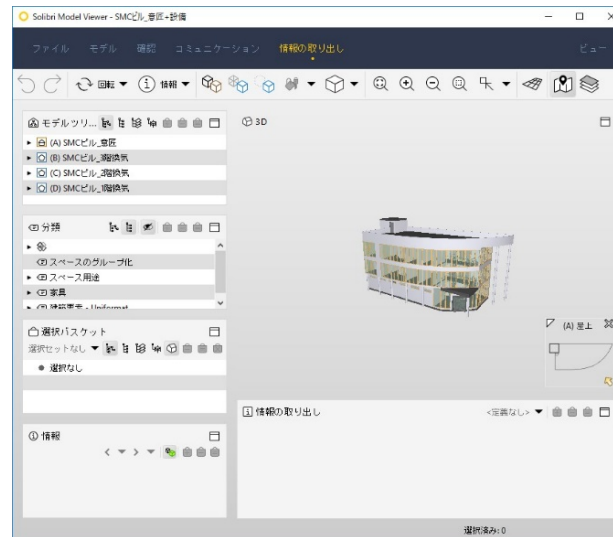
【モデル】



【確認】



【コミュニケーション】



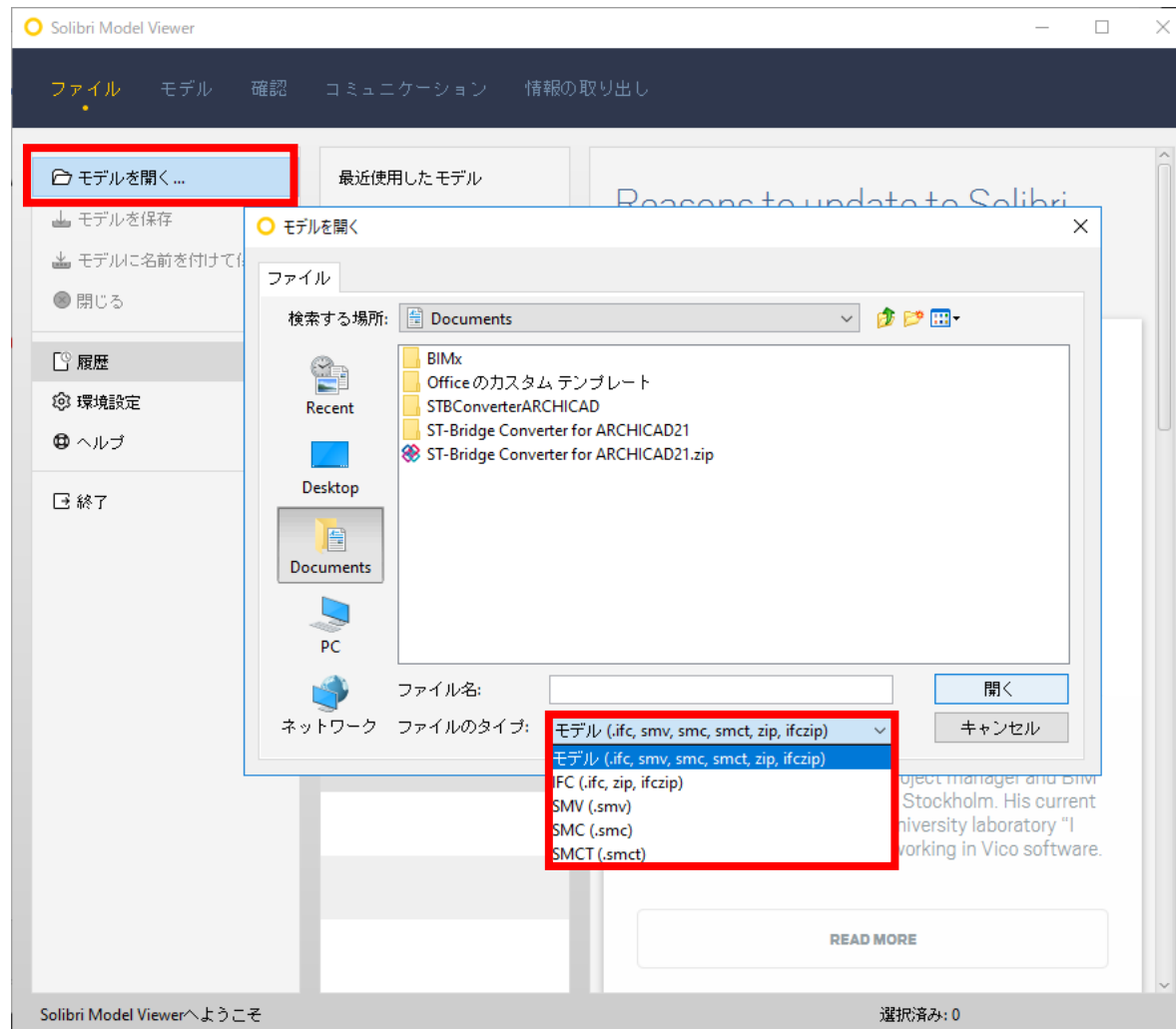
【情報の取り出し】

# 3. ファイルを開く

## ■IFC/SMCファイルを開く

Solibri Model Viewerで開くファイル形式は「ifc、smc、smv、smct」です。

※[モデルを追加]はできません。

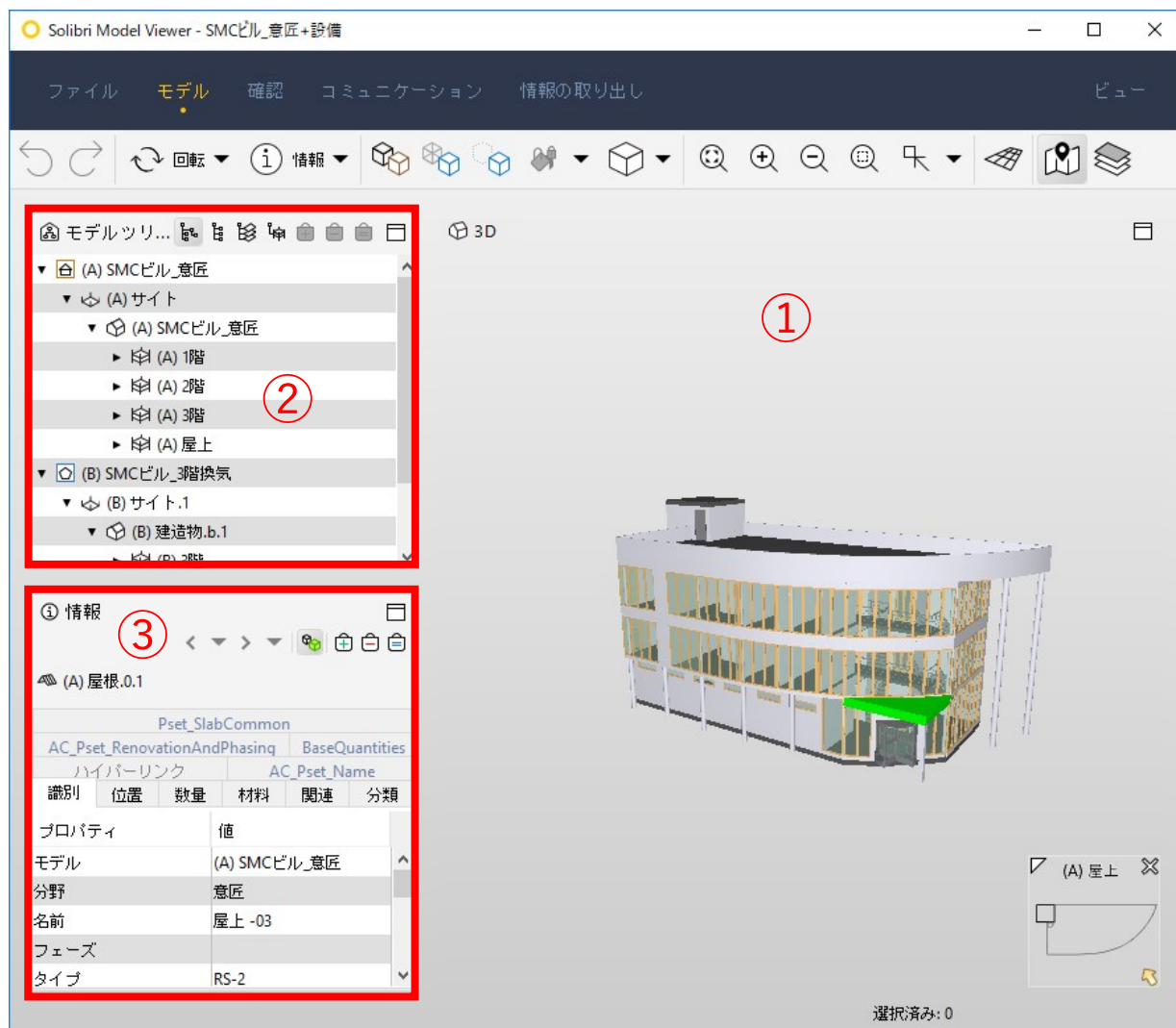


ファイルレイアウトから、[モデルを開く]をクリックします。

## 4. モデルレイアウト

### ■モデルレイアウトの構成

モデルを開くと、「モデルレイアウト」に移動します。



モデルレイアウトは、

























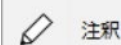


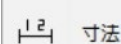














- ① 3Dビュー：モデルの表示画面
- ②モデルツリービュー：モデルの階層表示
- ③情報ビュー：選択した要素情報を表示で構成されています。

3Dビュー、モデルツリービューのコマンドについては、別途紹介します。

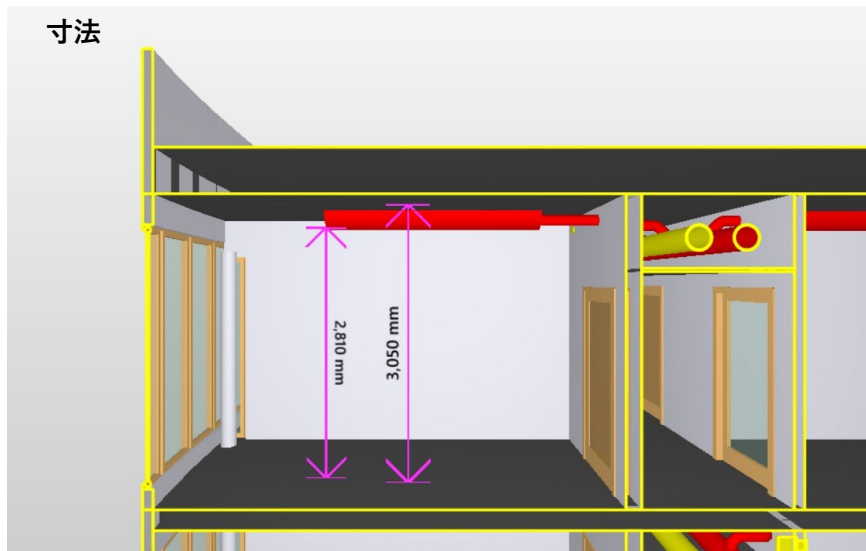
# 4-1. 3Dビューコマンド

ここでは、3Dビューの3Dツールバーコマンドをご紹介します。

※Viewerで使用できないコマンドはグレーアウトしています

 元に戻す / やり直す	<b>表示設定</b>	<b>ビューポイント</b>
 ナビゲーションモード パン / 回転 / ウォーク / ゲーム	 表示/非表示 スペース Alt+S	 上 Ctrl+NumPad-5
 回転 2	 表示/非表示 壁 Alt+W	 下 Ctrl+NumPad-0
 ウォーク 3	 表示/非表示 スラブ Alt+L	 左 Ctrl+NumPad-6
 ゲーム 4	 表示/非表示 つり天井 Alt+C	 右 Ctrl+NumPad-4
<b>コンポーネントツール</b> 情報 / 選択 / 非表示 / 注釈 / 寸法 / 切断 / 透明化	 表示/非表示 屋根 Alt+R	 前 Ctrl+NumPad-8
 情報 5	 表示/非表示 ドア Alt+D	 後ろ Ctrl+NumPad-2
 選択 6	 表示/非表示 窓 Alt+I	 斜め左正面 Ctrl+NumPad-9
 非表示 7	 表示/非表示 梁 Alt+B	 斜め右正面 Ctrl+NumPad-7
 注釈 8	 表示/非表示 柱 Alt+O	 斜め左背面 Ctrl+NumPad-3
 寸法 9	 表示/非表示 階段 Alt+T	 斜め右背面 Ctrl+NumPad-1
 切断 0		
 透明化		
 すべてのコンポーネントを表示	 全体を見る	 カメラ投射
 非選択コンポーネントを透明化	 ズームイン	 ナビゲーションマップ
 選択したコンポーネントのみ表示	 ズームアウト	 フットプリント
	 選択を拡大	

## 4-2.コンポーネントツール:注釈/寸法/切断



3Dツールバーコマンドの注釈 / 寸法 / 切断の使い方をご紹介します。

注釈：コンポーネントをハイライト



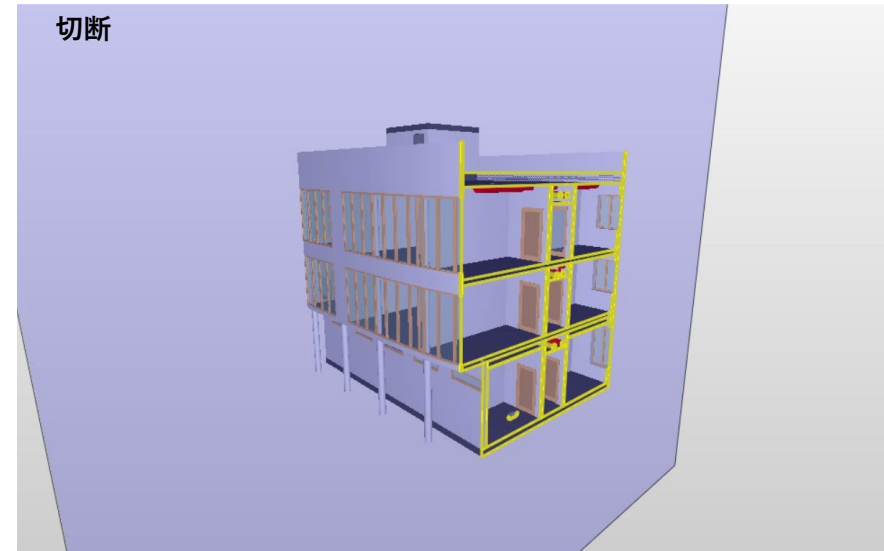
ペン / テキスト / 矢印 / 線 / 楕円 / 雲型 / スタンプ /  
座標スタンプ / イメージ / 色 / 線 / 設定

寸法：2つの表面間の距離を測定

切断：モデルを切って表示

切断面の移動：[Shift] キーを押しながらドラッグ

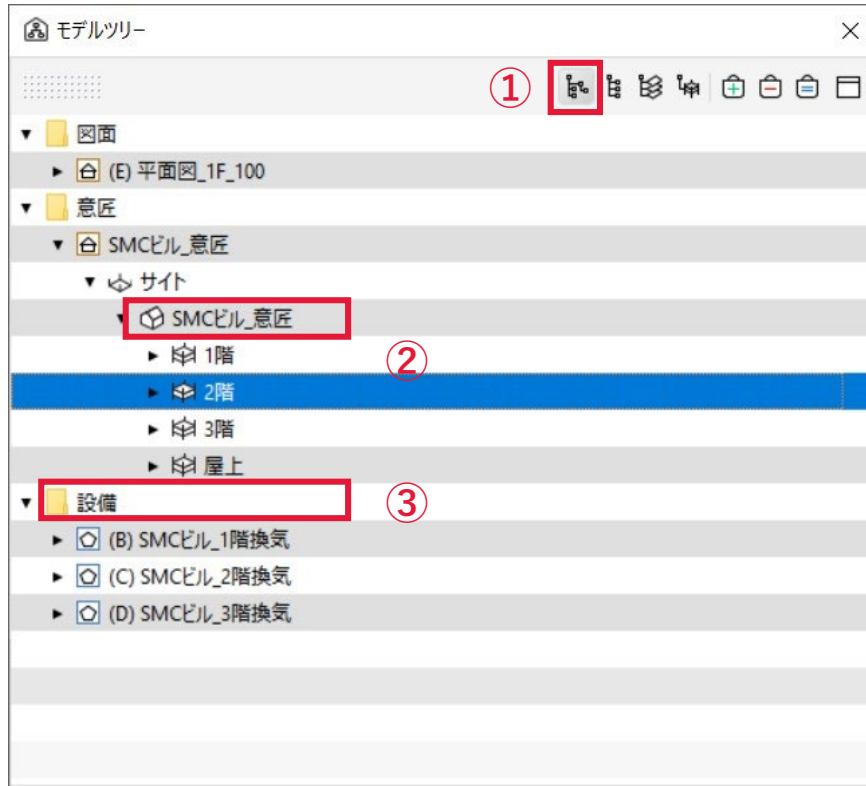
切断面の表示 / 非表示：[T]














## 4-2. モデルツリービュー

ここでは、モデルツリービューの使い方をご紹介します。  
モデルツリービューには、モデル内のすべてのコンポーネントが表示されます。

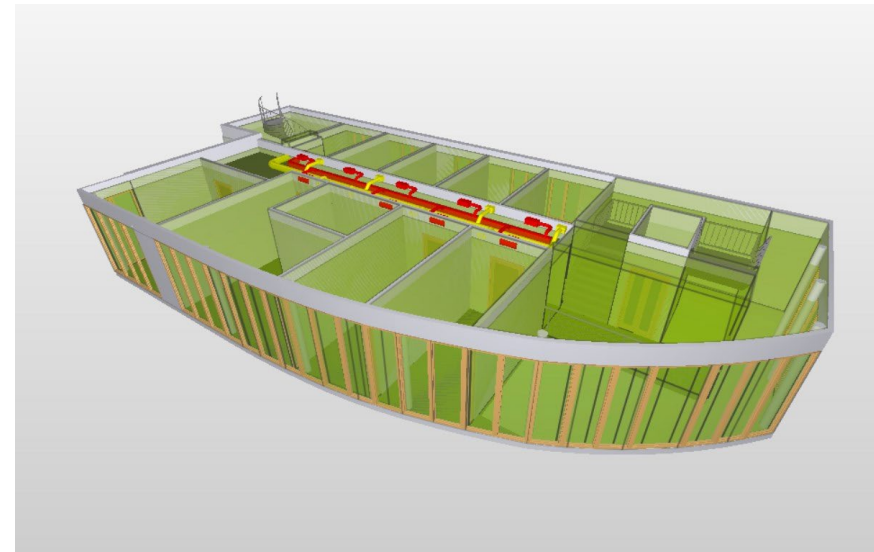


	コンテンツ表示		選択バスケットに追加
	コンポーネント表示		選択バスケットから削除
	画層表示		選択バスケットに設定
	連合フロア		

2階に編成されたコンポーネントのみ、選択バスケットに設定します。

- ① [コンテンツ表示] をクリック
- ② 『2階』を選択→  をクリック
- ③ 『SMCビル\_2階換気』を選択→  をクリック

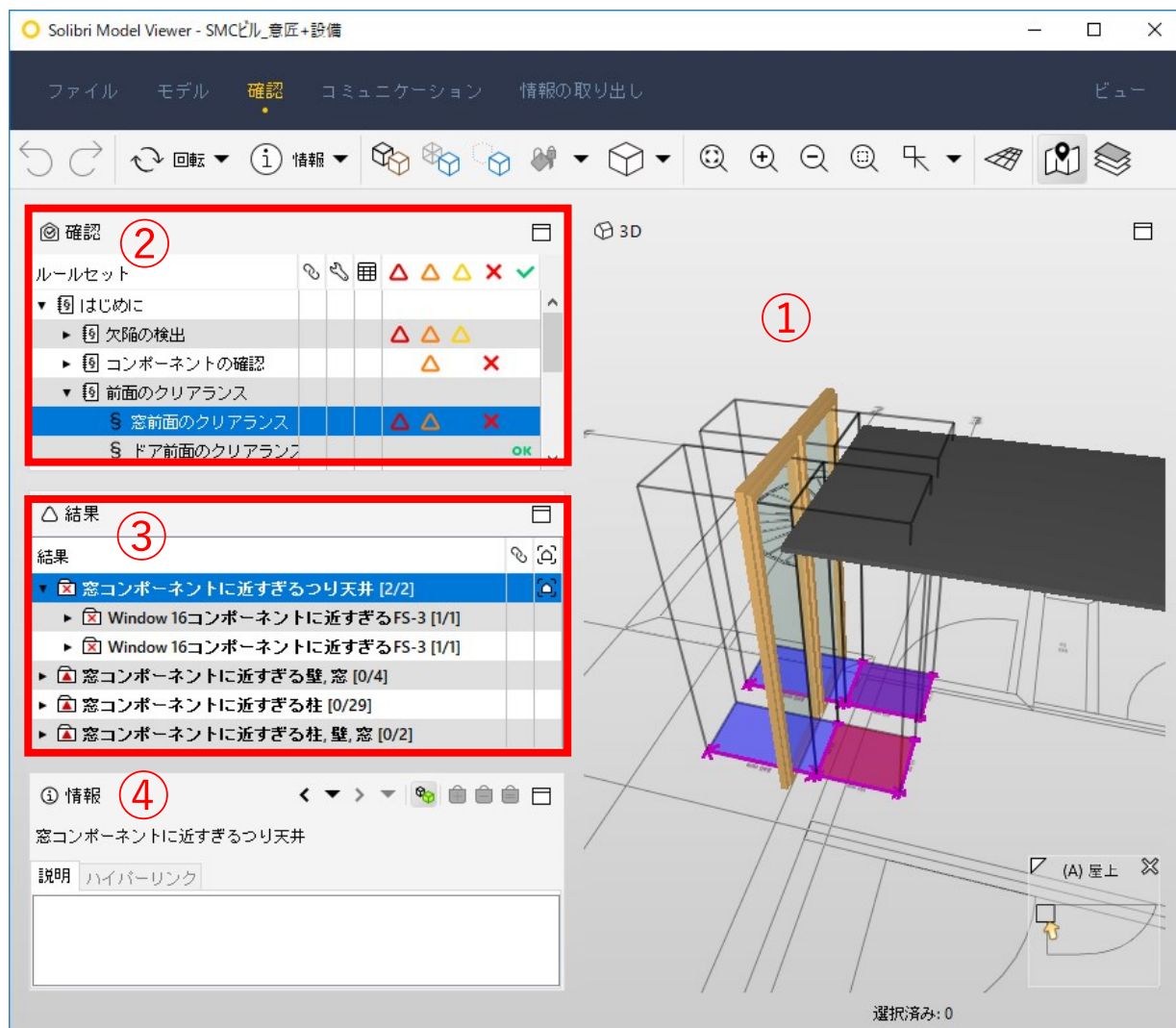
3Dビューと選択バスケットビューで確認します。



## 5. 確認レイアウト

### ■ 確認レイアウトの構成

確認ビューをから項目を選択し、結果ビューからチェックされたコンポーネントを表示します。



確認レイアウトは、

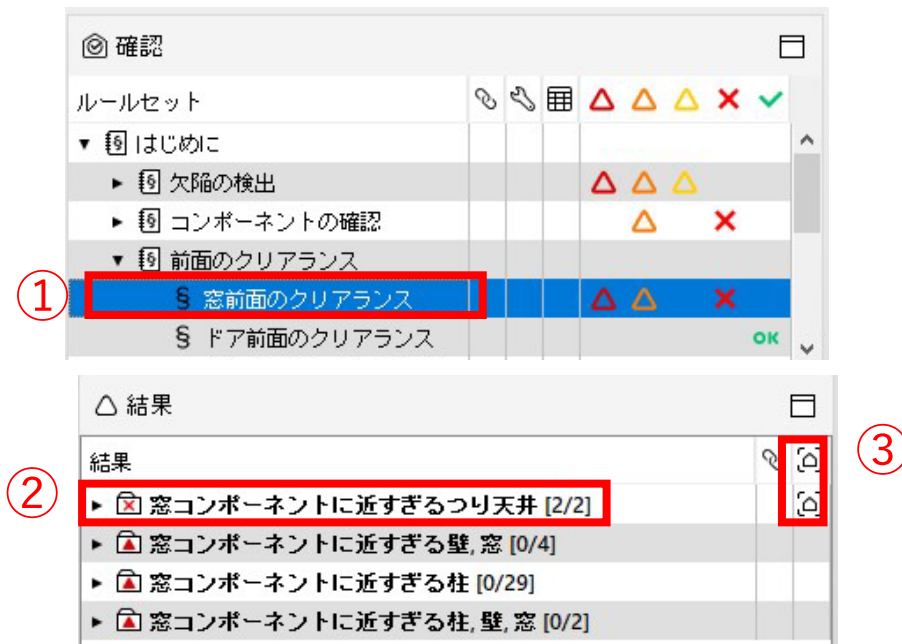
- ① 3Dビュー
- ② 確認ビュー：checkerで確認したルール一覧を表示
- ③ 結果ビュー：②の詳細を表示
- ④ 情報ビュー：  
で構成されています。

# 5-1.確認ビュー

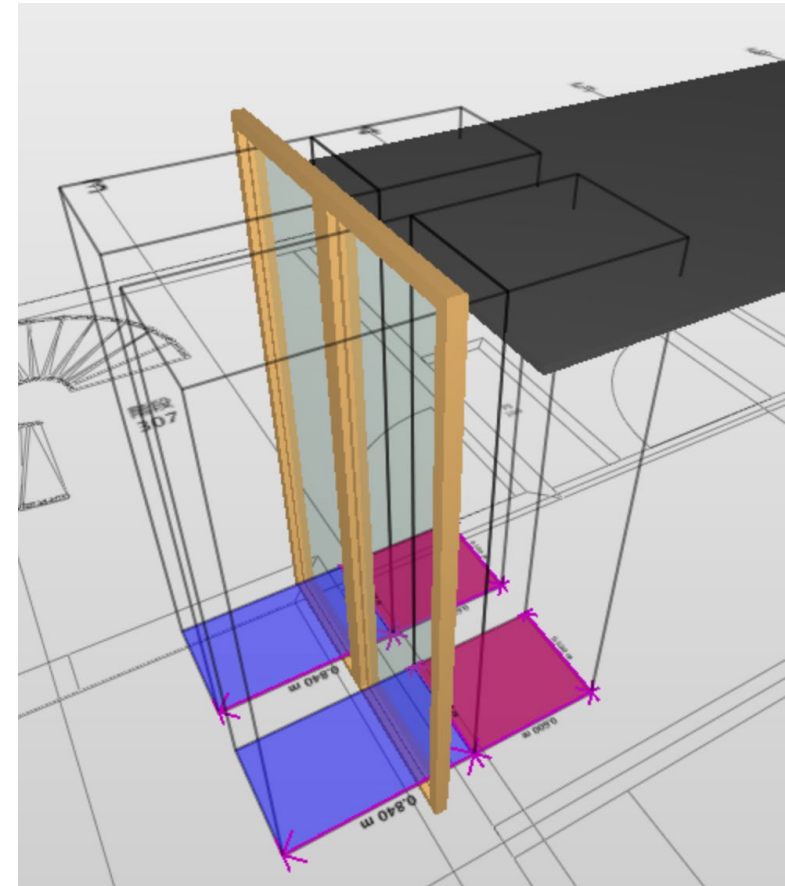
干渉チェックなどの詳細内容は「確認」レイアウトから行います。

SMCでは赤・橙・黄で重要度を自動で項目分けして結果を表示します。

- ① 確認：[BIMの検証 - 意匠]→[クリアランス]→[窓前面のクリアランス]を選択
- ② 結果：[窓コンポーネントに近すぎるつり天井]を選択
- ③ 登録されたスライドが表示されます。
- ④ スライドがない場合は問題箇所を表示します。



ルールの確認は各ルールの  で右クリック→[ルールのパラメータ]で確認できます。

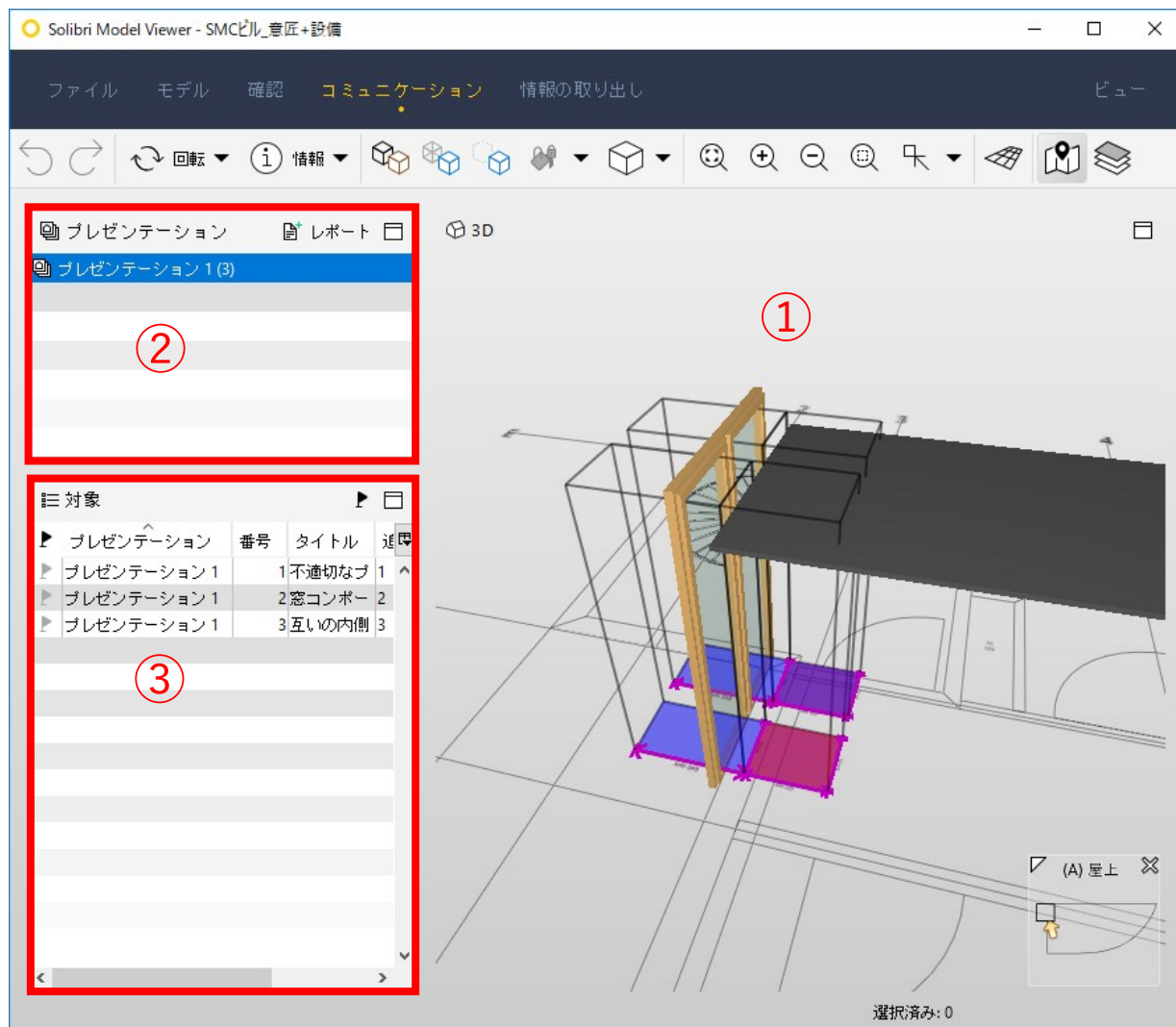


ルールよりも窓コンポーネントに近い為にリスト化されています。

## 6. コミュニケーションレイアウト

### ■ コミュニケーションレイアウトの構成

対象ビューをから選択すると、SMCで登録されたビューポイントが3Dビューに表示されます。



コミュニケーションレイアウトは、

① 3Dビュー

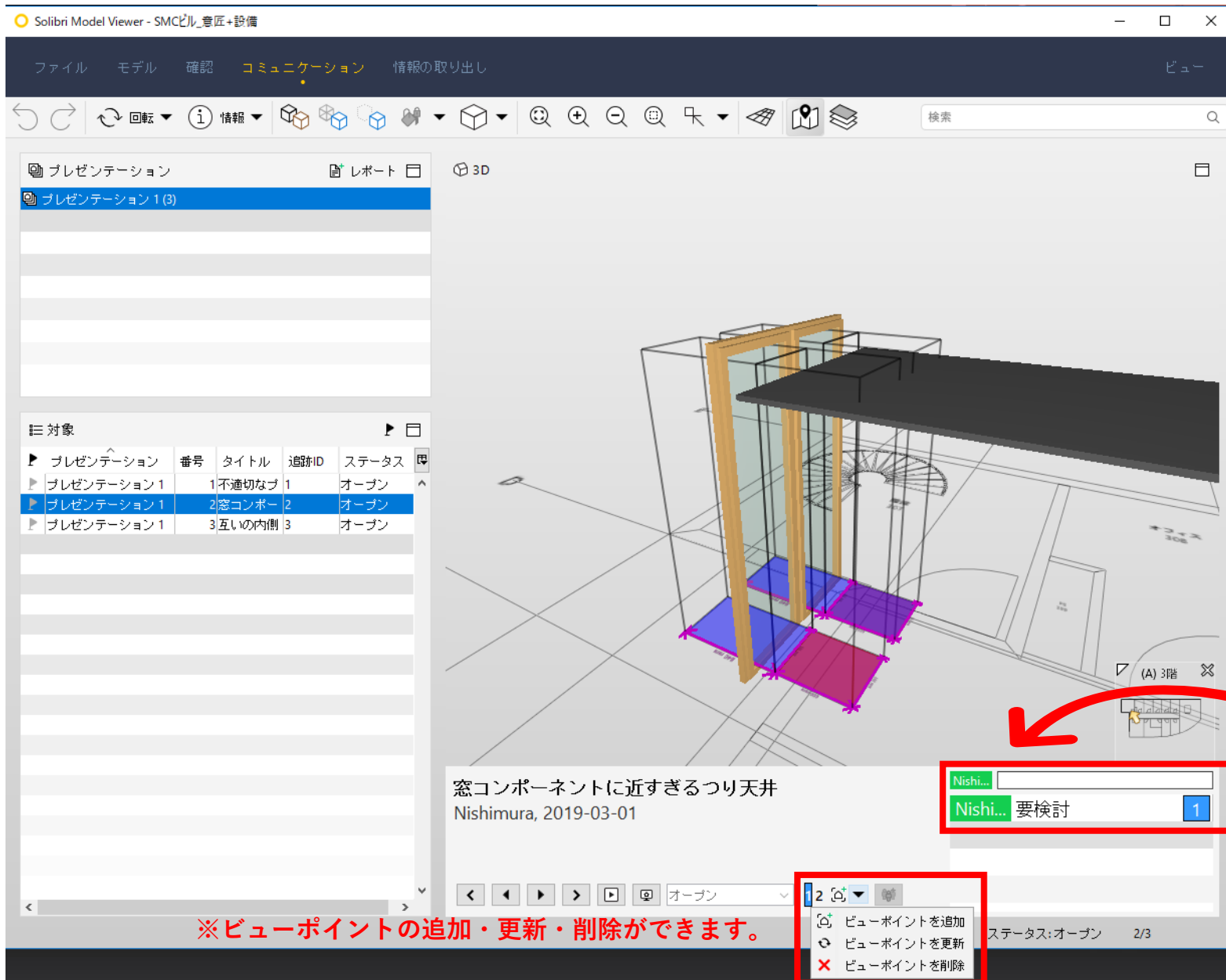
② プレゼンテーションビュー

: checkerで確認したルール一覧を表示

③ 対象ビュー: checkerで作成した案件の内容を確認。  
で構成されています。

# 6-1.プレゼンテーション内容の確認

案件の詳細を確認したりコメントできます。



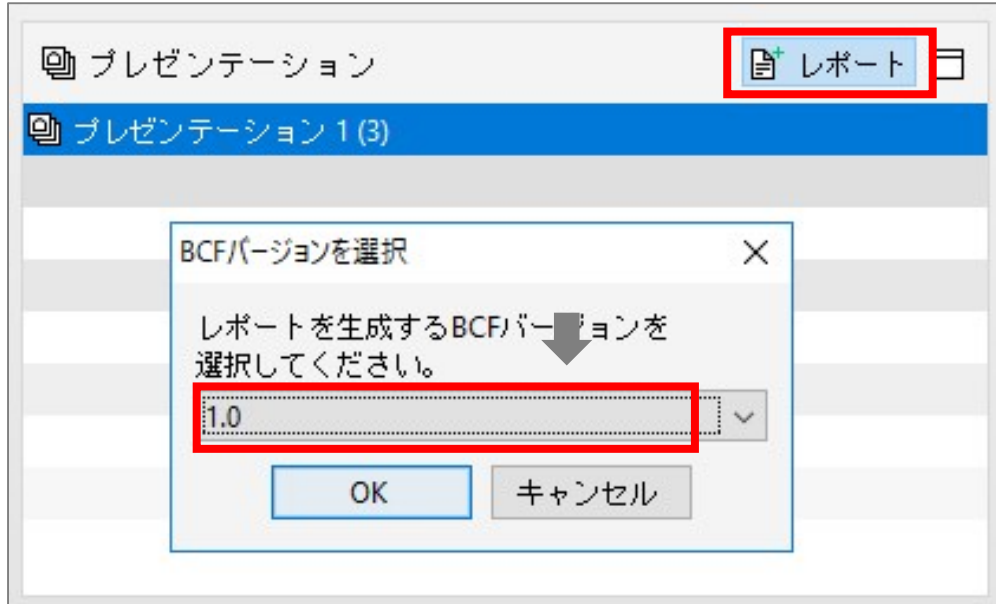
プレゼンテーションを選択します。  
対象ビューからみたいものを選択します。  
3Dビューにビューポイントとコメントが表示されます。  
また、ビューポイントとコメントを追加することができます。

※ユーザー名は、Solibriの登録時設定した“メールアドレス”になります。  
ユーザー名の変更はできません。

## 6-2. レポートの作成

### ■BCFレポートを作成する

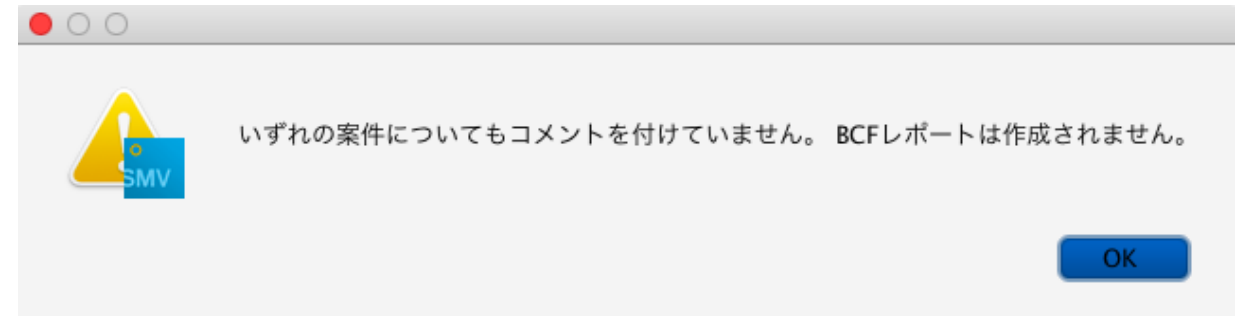
「プレゼンテーション」から[レポート]をクリック



Solibri Model Viewerでは、プレゼンテーションをBCF形式のみ作成できます。

BCFレポートでは、  
ARCHICADのマークアップツールで読み込むことができます。  
※ARCHICADはv1.0に対応しています。

コメントがついていない場合は、レポートは作成できません。



# 7.情報の取り出しレイアウト

## ■情報の取り出しレイアウトの構成

Checkerで取り出した情報を確認できます。

※SMVではSMCで保存された定義済みの情報の取り出しを表示することができます。

① 3Dビュー

② モデルツリービュー

③ 分類ビュー

④ 選択バスケットビュー

⑤ 情報ビュー

⑥ 情報の取り出しビュー

フロア	スペース用途	合計面積	平均面積	数	色
☆ (A) 1階	未分類	514.82 m2	30.28 m2	17	黄色
☆ (A) 2階	未分類	550.23 m2	26.20 m2	21	青色
☆ (A) 3階	未分類	552.18 m2	27.61 m2	20	紫色
☆ (A) 屋上	未分類	27.02 m2	13.51 m2	2	藍色

コミュニケーションレイアウトは、

- ① 3Dビュー
  - ② モデルツリービュー
  - ③ 分類ビュー
  - ④ 選択バスケットビュー
  - ⑤ 情報ビュー
  - ⑥ 情報の取り出しビュー
- で構成されています。

# 7-1.情報の取り出しビュー

■ Checkerで取り出した情報を確認できます。

[建物要素数量]→[スペース]に変更各階毎にゾーン面積を確認できます。

## 情報の取り出し定義：建物要素数量

建物要素 - 一般	タイプ	面積	長さ	体積	色
スラブ	FS-1	191.07 m2		57.32 m3	Yellow
スラブ	FS-2	312.78 m2		62.56 m3	Light Blue
外壁	EW-1 240	370.95 m2	132.54 m	87.09 m3	Light Blue
外壁	EW-2 100	6.08 m2	6.40 m	599 l	Dark Blue
外壁	EW-3 100	77.96 m2	55.67 m	7.77 m3	Orange
外壁	EW-4 100	40.22 m2	56.22 m	3.92 m3	Red

## 情報の取り出し定義：スペース

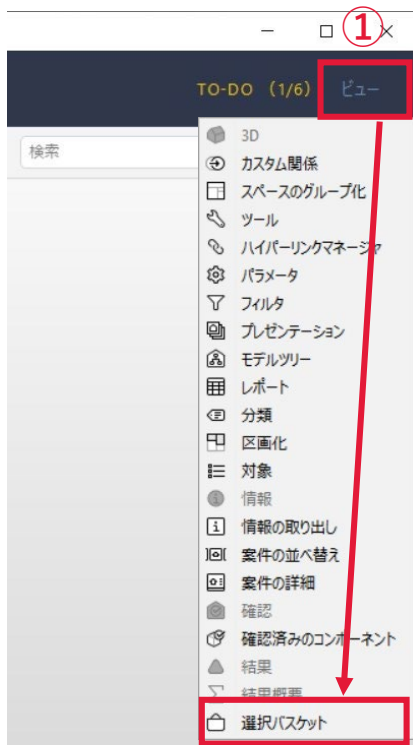
フロア	スペース用途	合計面積	平均面積	数	色
4F (A) 1階	未分類	514.82 m2	30.28 m2	17	Yellow
4F (A) 2階	未分類	550.23 m2	26.20 m2	21	Light Blue
4F (A) 3階	未分類	552.18 m2	27.61 m2	20	Dark Blue
4F (A) 屋上	未分類	27.02 m2	13.51 m2	2	Blue



## 7-2. 選択バスケットビュー

選択バスケットビューの使い方をご紹介します。


※SMVではSMCで保存された定義済みの選択バスケットを使用できます。




① [ビュー] → [選択バスケット] で、  
選択バスケットビューを表示します。

② [選択セット]のプルダウンから選択します。


※選択バスケットから[削除]、[空にする]の操作を行っても選択セットの内容が消えるわけではありません。再度選ぶと、SMCでセットされた状態に戻ります。

 コンテンメント表示


 コンポーネント表示


 画層表示

 連合フロア

 3Dビューに反映

 選択バスケットから削除

 選択バスケットに設定

 選択バスケットを空にする

## 8. 環境設定

ファイルレイアウト→[環境設定]：各種設定はここから変更することが出来ます。

The screenshot displays the Solibri Model Viewer software interface. The main window title is "Solibri Model Viewer - SMCビル\_意匠+設備". The menu bar includes "ファイル", "モデル", "確認", "コミュニケーション", and "情報の取り出し". The left sidebar contains options like "モデルを開く...", "モデルを保存", "モデルに名前を付けて保存...", "閉じる", "履歴", "環境設定" (highlighted), "ヘルプ", and "終了". The main area shows a list of settings: "レイアウト", "基本設定", "単位" (highlighted), "分野とカラーマップ...", "IFC取り込み設定...", "プレゼンテーション...", "3D...", "寸法...", "注釈...", "切断...", and "フットプリント...". A red box highlights the "単位" option, and a red arrow points from it to the "単位" dialog box. Another red box highlights the "レイアウト" option, and a red arrow points from it to a smaller dialog box titled "レイアウト" with the question "デフォルトのレイアウトに復元しますか?" and "OK" and "キャンセル" buttons. The "単位" dialog box is open, showing settings for "寸法線", "面積", "体積", "パーセント%", "角度°", and "日時".

**単位**

寸法線

単位: メートルまたはミリメートル

小数位: 2

分数: 1/16

面積

単位: 平方メートル

小数位: 2

体積

単位: 立方メートルまたはリットル

小数位: 2

パーセント %

小数位: 0

角度 °

小数位: 0

日時

日付のフォーマット: 2015-03-14

時間のフォーマット: 13:30:55

OK キャンセル

発行・お問い合わせ  
グラフィソフト ジャパン株式会社  
〒107-0052  
東京都港区赤坂3-2-12 赤坂ノアビル4F  
TEL: 03-5545-3800  
<http://www.graphisoft.co.jp/>

本書の全て、または一部を複製、加工することはできません。  
二次配布不可

2019/3/4

**GRAPHISOFT**<sup>®</sup>  
A NEMETSCHEK COMPANY